

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成27年4月9日(2015.4.9)

【公開番号】特開2013-177227(P2013-177227A)

【公開日】平成25年9月9日(2013.9.9)

【年通号数】公開・登録公報2013-049

【出願番号】特願2012-41932(P2012-41932)

【国際特許分類】

B 6 5 H 31/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 31/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月23日(2015.2.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

記録装置であつて、

媒体を収容する媒体収容部と、

前記媒体収容部から媒体を送り出す給送手段と、

前記媒体収容部から送り出された媒体に記録を行う記録手段と、

前記記録手段により記録の行われた媒体を排出する排出手段と、

前記排出手段により排出される媒体を載置し、前記排出手段による排出の方向に移動可能に構成された媒体受けトレイと、を備え、

前記媒体受けトレイは切り欠き部を有し、前記記録装置の中に前記媒体受けトレイが収納される収納位置に前記媒体受けトレイが位置する際に、当該媒体受けトレイの前記切り欠き部は、前記移動方向において、前記給送手段の一部とオーバーラップする、ことを特徴とする記録装置。

【請求項2】

請求項1に記載の記録装置において、前記給送手段は、前記媒体収容部の底面に対して進退する方向に変位可能に設けられた給送ローラーと、

前記給送ローラーを支持するとともに、前記給送ローラーが変位し得る様に搖動可能に設けられたローラー支持部材と、を備え、

前記媒体受けトレイが前記収納位置にある際に、前記逃げ部の内側に前記ローラー支持部材が位置する、

ことを特徴とする記録装置。

【請求項3】

請求項1または請求項2に記載の記録装置において、前記媒体受けトレイは、媒体を受ける媒体受け面の全領域が一の部材により形成され、前記逃げ部が前記一の部材に形成されている、

ことを特徴とする記録装置。

【請求項4】

請求項1から請求項3のいずれか1項に記載の記録装置において、前記媒体受けトレイは、媒体を受ける媒体受け面の下流側に、媒体排出方向と交差する方向における媒体の両端部が乗り上がる隆起部を備えるとともに、前記媒体受け面の上流側に、前記逃げ部が媒

体排出方向と交差する方向における中央部に設けられている、
ことを特徴とする記録装置。

【請求項 5】

請求項 2 から 請求項 4 のいずれか 1 項に記載の記録装置において、前記媒体受けトレイにおいて媒体排出方向と交差する方向の端部には、媒体排出方向に沿ってラック & ピニオン機構を構成するラック部が形成されており、

前記ラック部が動力を受けることにより前記媒体受けトレイがスライド動作する構成を備える、

ことを特徴とする記録装置。

【請求項 6】

請求項 2 から 請求項 5 のいずれか 1 項に記載の記録装置において、前記媒体受けトレイは、装置の高さ方向において前記媒体収容部と前記記録手段との間に位置しており、

前記媒体受けトレイが前記収納位置にある際に、前記媒体受けトレイにおける上流側の端部が、前記媒体収容部から送り出されて前記記録手段へと向かう媒体の給送経路を塞ぐ位置にある、

ことを特徴とする記録装置。

【請求項 7】

記録装置であって、
媒体を収容する媒体収容部と、
前記媒体収容部から媒体を送り出す給送手段と、
前記媒体収容部から送り出された媒体に記録を行う記録手段と、
前記記録手段により記録の行われた媒体を排出する排出手段と、
前記排出手段により排出される媒体を載置する、前記媒体収容部から離間した媒体受けトレイと、を備え、
前記媒体受けトレイは切り欠き部を有し、前記記録装置の中に前記媒体受けトレイが収納される収納位置に前記媒体受けトレイが位置する際に、当該媒体受けトレイの前記切り欠き部は、鉛直方向において、前記給送手段の一部とオーバーラップする、
ことを特徴とする記録装置。

【請求項 8】

記録装置であって、
媒体を収容する媒体収容部と、
前記媒体収容部から媒体を送り出す給送ローラーと、
前記給送ローラーを支持する支持部材と、
前記媒体収容部から送り出された媒体に記録を行う記録手段と、
前記記録手段により記録の行われた媒体を排出する排出手段と、
前記排出手段により排出される媒体を載置する、前記媒体収容部から離間した媒体受けトレイと、を備え、
前記媒体受けトレイは、前記記録装置の中に収納される収納位置に位置する際に、前記支持部材を受け入れ可能な受入部を有する、
ことを特徴とする記録装置。

【請求項 9】

記録装置であって、
媒体を収容する媒体収容部と、
前記媒体収容部から媒体を送り出す給送手段と、
前記媒体収容部から送り出された媒体に記録を行う記録手段と、
前記記録手段により記録の行われた媒体を排出する排出手段と、
前記排出手段により排出される媒体を載置する、前記媒体収容部から離間した媒体受けトレイと、を備え、
前記媒体受けトレイは、前記記録装置の中に収納された際に、前記給送手段を内側に位置させることができない切り欠き部を有する、

ことを特徴とする記録装置。